



NO. 381

2025. 3. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
 大阪市天王寺区東高津町12-10
 大阪市立社会福祉センターB1F
 発行責任者 長谷川 美智代
 TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
<https://city-osaka-ikuseikai.or.jp>
 定価 10円

大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

大阪市への要望書に対する回答がありました

障がい者週間に合わせ、令和6年12月3日に、（一財）大阪市身体障害者団体協議会、（一社）大阪市視覚障害者福祉協会、大阪市聴言障害者協会、（特非）大阪市難聴者・中途失聴者協会、（公財）阪喉会、（社福）大阪市手をつなぐ育成会の連名により、大阪市へ「要望書」を提出しており、詳細については、令和7年1月号のふれあいでご報告しています。

この度、3月7日に要望書に対する回答がありましたので、要望事項と大阪市からの回答を掲載します。

なお、個々の項目に対する回答は、各回答に記載の担当部署が作成をしています。

今後も障がいのある人たちが、地域で安心して暮らすことができるように要望をしていきたいと考えています。

◆要望事項と大阪市からの回答◆

1	項目	来年4月13日から184日の会期で、大阪では55年ぶりの大阪・関西万博が開催され、障がい者も全世界、全国から多く来場することが予想されることから、当博覧会の開催が、建物や移動並びに情報提供等々の全てにおいて、これからの我が国の合理的配慮の提供の模範例となるよう、大阪市として共同出資者の立場から万博協会と連携して運営するよう要望する。
	回答	【担当】 万博推進局 整備調整部 整備調整課 電話：06-6690-7731 万博推進局 企画部 企画課 電話：06-6690-7556

1 回答

万博会場内の施設については、2025年日本国際博覧会協会（以下、博覧会協会）が策定した「施設整備に関するユニバーサルデザインガイドライン（2022年3月改訂）」に基づき、順次、整備が進められています。

また、移動に関しては、すべての人が安全で快適に万博会場まで移動できる交通アクセスの実現に向けて、博覧会協会が学識経験者、障がい当事者、行政機関等を構成員として設置した交通アクセスユニバーサルデザイン検討会において、交通事業者が交通関連施設の新設・改良などを行う際に参考となる指針として、「交通アクセスに関するユニバーサルデザインガイドライン」を2023年6月に策定し、博覧会協会が整備・管理する施設については、同ガイドラインに基づき整備を行っているところであり、学識経験者・障がい当事者参画のもと、駅の改良等を行う際に配慮すべき事柄などのご意見を伺うためのワークショップも開催してきております。

情報提供等に関しては、博覧会協会において検討会での議論を踏まえ、すべての皆様が楽しめる万博運営を目的として、「ユニバーサルサービスガイドライン（2023年7月改訂）」を策定しています。

本ガイドラインでは、万博会場における聴覚に障がいのある来場者に対する配慮内容として、手話対応や、デジタルサイネージによる多言語に対応した字幕などの文字情報の掲示、展示内容を説明した印刷物の配布、催事において手話通訳や、字幕表示がある場